

## ■著者紹介

### 山内 敏弘 (やまうち・としひろ)

1940年 山形県に生まれる

1967年 一橋大学大学院法学研究科博士課程修了(法学博士)

獨協大学教授、一橋大学教授、龍谷大学教授を歴任

現在、一橋大学名誉教授、獨協大学名誉教授

#### 〔主要業績〕

『平和憲法の理論』(日本評論社、1992年)

『憲法と平和主義〔現代憲法体系2〕』(共著、法律文化社、1998年)

『日米新ガイドラインと周辺事態法——いま「平和」の構築への選択を問い直す』  
(編著、法律文化社、1999年)

『有事法制を検証する』(編著、法律文化社、2002年)

『人権・主権・平和——生命権からの憲法的省察』(日本評論社、2003年)

『立憲平和主義と有事法の展開』(信山社、2008年)

『新現代憲法入門〔第2版〕』(編著、法律文化社、2009年)

『新版・憲法判例を読みなおす』(共著、日本評論社、2011年)

『改憲問題と立憲平和主義』(敬文堂、2012年)